

### 3. 「理想のパートナー」と確実に結婚できる方法

結婚相手を求めて祈るとき、特定の人だけを考えるのは賢明な方法ではありません。

---

潜在意識が万能だとすれば「特定の人物」との結婚も、それを強く願えば可能になるはずですが。しかし、マーフィー博士は「特定の人物だけを考えるのは賢明ではないと言っています。なぜでしょうか。

それは現実問題として潜在意識に刻印しにくいからです。かりにあなたがいまAさんという人物に思いを寄せていて「結婚したい」と熱烈に思っていたとします。そて毎夜眠る前のひととき、Aさんとの結婚を想像し、潜在意識に刻印をしています。しかし、Aさんにはどうもあなた以外に恋人がいるらしい。そういううわさが入ってきた。そのとき、あなたは自分の願望の実現に確固たる自信が持てるでしょうか。持てる人はそれでいいのですが、もしあなたの心の奥底に「だめかも知れない」という気持ちが芽生えたとする、潜在意識への刻印は中断されてしまいます。あるいはAさんがあなたの描いていた人とは違う人物であることがわかり、あなた「愛されて強運になる」魔法の法則はがっかりするかも知れません。その時点でこれまでの努力は水の泡になってしまいます。このように特定人物を想定すると、潜在意識への刻印は非常に難しくなります。では、あなたがAさんとの結婚を熱烈に願う点では同じとしても「Aさんのような人」と変えたとします。この場合はAさんは一つのモデルですから、Aさんに恋人がいようが人柄の誤解があろうが、いっこうにかまわない。この場合は潜在意識への刻印は非常にスムーズにいくのです。

要するに特定人物を思い描くのは、否定的想念が入り込みやすいため、挫折することが多いのです。それにあなたが「Aさん」と思ったのは、あくまであなたが思い描いたAさんであって、Aさんそのものではありません。とすれば、あなたの選択ミスということも十分に考えられます。こういうことをすべて考慮に入れると、マーフィー博士の言う通りにしたほうが賢明なわけです。

結婚したい特定人物が現れたら、その人物の特性をピックアップしてみることです。容貌から性格までを抜き出してみれば、あなたの理想とするパートナー像ができあがります。そのとき、あなたが結婚したがっているのは、正確に言えば特定人物ではなく、その特性を持った人間なのです。

---